

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年07月26日

計画の名称	災害時の輸送を支える道路ネットワークの整備（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度～令和03年度（1年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	長崎県													
計画の目標	災害時の被災地域から避難施設（学校、公民館、病院等）までの所要時間の短縮													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		930	A	930	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	被災地域と周辺避難施設を結ぶ道路のバイパス整備や道路拡幅整備を行うことによる目的地までのアクセス時間短縮率の向上 被災地域から周辺避難施設へのアクセス時間短縮率 アクセス時間短縮率 = (要素事業毎の現道での所要時間 - 要素事業毎の供用による所要時間) / (要素事業毎の現道での所要時間) × 100	0%	0%	47%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	長崎県	直接	長崎県	国道	改築	(国)383号・草積拡幅	現道拡幅 L=0.1km	平戸市						205	-	
	A01-002	道路	一般	長崎県	直接	長崎県	都道府 県道	改築	(主)平戸田平線・向月 工区	バイパス L=0.15km	平戸市						205	-	
	A01-003	道路	離島	長崎県	直接	長崎県	都道府 県道	改築	(一)玉之浦岐宿線・幾 久山工区	現道拡幅 L=0.1km	五島市						120	-	
	A01-004	道路	離島	長崎県	直接	長崎県	都道府 県道	改築	(一)湯ノ本芦辺線・中 野～芦辺工区	現道拡幅 L=0.1km	壱岐市						100	-	
	A01-005	道路	離島	長崎県	直接	長崎県	都道府 県道	改築	(主)厳原豆酸美津島線 ・尾浦～安神工区	現道拡幅 L=0.2km	対馬市						300	-	
												小計						930	
												合計						930	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 長崎県土木部にて、事後評価を実施	事後評価の実施時期 事業終了後
	公表の方法 長崎県ホームページに記載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	被災地域や周辺避難施設を結ぶ道路の整備を行い、時間短縮によるアクセス強化
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
新たな事業に移行したものについては、引き続き事業を推進し効果が発揮されるように努める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	47%
	最終実績値	18%
		一部事業において、用地取得等に不測の日数を要し、供用時期に遅れが生じたため。